

山野井たかし後援会だより

No.45

後援会連絡所	〒323-0807 小山市城東3-14-5 0285-20-5000	発行責任者	津布久 正夫
ホームページ	http://homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/	編集者	山野井 孝
メールアドレス	yamanoi.takashi@tvoyama.ne.jp	発行日	2014年3月26日

日頃からの皆様のご支援に、心より感謝申し上げます。
市民が安心して暮らせる小山市を目指して、取組んでまいりますので、変わらぬご支援をお願いいたします。

平成26年第1回定例会が2月19日から3月18日の日程で開催されました。

今期定例会に上程された議案は35件で、全議案が原案通り可決されました。



市政一般質問

【主な議案】

<平成25年度小山市一般会計補正予算（第4号）>

平成25年度小山市一般会計補正予算に債務負担行為補正1億5,800万円が計上されました。あけぼの保育所の建替えに伴い必要な仮園舎を整備し、その後に社会福祉協議会が運営する施設『こども発達支援センター たんぽぽ園』が入居することになったという説明です。

1億5,800万円は国・県の補助がない市の単独費です。もう少し予算の上積みをするれば、仮園舎ではなく保育所本園舎ができてしまいます。小山市には待機児童はいないとされていますが、保留児童は200人以上といわれています。保留児童は待機児童の予備軍でもあり、その解消は小山市の『人と企業を呼び込む施策』にもつながる重要な取組みです。最終日の本会議に、上記を理由として修正案を出しましたが、採決の結果、賛成10（反対17）で否決されました。



あけぼの保育所(神鳥谷)

<平成26年度小山市一般会計予算、特別会計予算、公営企業会計予算> (単位：千円、%)

会 計		本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	増減率
一 般 会 計		59,750,000	59,020,000	730,000	1.2
特 別 会 計	国民健康保険（事業勘	16,886,600	16,775,400	111,200	0.7
	介 護 保 険	9,160,200	8,621,900	538,300	6.2
	後 期 高 齢 者 医 療	1,395,300	1,352,600	42,700	3.2
	病院事業債管理事業	999,200	455,000	544,200	119.6
	墓園やすらぎの森事業	43,000	111,400	△68,400	△61.4
	与良川水系湛水防除事業	49,000	40,100	8,900	22.2
	農業集落排水処理事業	639,000	543,300	95,700	17.6
	小山第四工業団地造成事	221,000	309,100	△88,100	△28.5
	公共用地先行取得事業	116,700	190,100	△73,400	△38.6
	公 共 下 水 道 事 業	4,823,000	4,819,000	4,000	0.1

(単位：千円、%)

会 計	区 分	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	増減率
水道事業	収 益 的 収 入	2,926,201	2,713,847	212,354	7.8
	収 益 的 支 出	2,546,190	2,366,274	179,916	7.6
	資 本 的 収 入	128,328	111,164	17,164	15.4
	資 本 的 支 出	947,319	938,884	8,435	0.9

<平成25年度小山市一般会計補正予算(第5号)>

2月14・15日の大雪により被害を受けた農家を支援するための補正予算が計上され、全会一致で可決されました。

具体的な支援については、次の3本立てとなっています。

- ①雪害被害農業災害見舞金 3,600千円
- ②雪害被害農作物農業用施設撤去支援補助金 64,000千円
- ③雪害被害農業用施設再建支援補助金 840,000千円

被害を受けた中には再建を望む農家も多く、今後も国・県と連携して支援を行うように要望していきます。



被災農家を視察

【市政一般質問要旨】

Q：城山町三丁目第一地区市街地再開発事業のリーディングプロジェクトとしての評価について。

A：第二、第三の事業にも好影響をもたらしており、さらに第四の地区として駅前地区が所有者の発意による新たな再開発事業立ち上げの動きが出ており、効果が現れていると捉えている。

Q：城山町二丁目第一地区市街地再開発事業の進捗および具体的な整備内容について伺いたい。

A：10月7日に再開発準備組合が設立されたが、関係権利者1名の合意が得られていない。具体的な整備内容については、本年3月以降に事業推進計画を作成する。

Q：城山町三丁目第二地区市街地再開発事業の進捗について伺いたい。

A：権利者のアンケートにより、地区を南北に分けて勉強会を進めることになった。南街区では『まちづくり協議会』発足に向けた勉強会を開催している。北街区では、今まで参加しなかった権利者が出席するなど関心が高まってきた。

Q：基本構想の策定前に駅東通り一丁目第一地区のマンション建設が決定しているのはなぜか。

A：庁内プロジェクトで協議を重ね、小山駅周辺都市整備対策特別委員会や小山駅周辺整備推進協議会で説明、地元住民には、まちづくり勉強会でも説明し、理解を得たと考えている。

Q：思川西部土地区画整理事業において、現在までの地権者の同意状況について伺いたい。

A：所有権者72名中54名が同意で75%、借地権者1名が同意で100%となっている。また、相続手続きが未完了の8名中7名からは口頭で同意を得ており、実質85%の同意を得ている。

Q：思川駅周辺地区まちづくり整備事業の具体的な整備内容とスケジュールについて伺いたい。

A：駅北口正面の約2ヘクタールの区域について重点的に宅地化を進めている。平成26年度に地区計画決定等の手続き、平成27年度には事業者による宅地造成工事の着工を目指す。

Q：栗宮新都心構想の2つのゾーンについて、それぞれの整備手法について伺いたい。

A：栗宮地区まちづくりを核とするゾーンでは、狭隘道路・生活道路整備や外環状線整備、公共下水道污水管等の整備、国道4号の歩道整備などを行っている。

新市民病院を核とするゾーンでは、優良な居住空間として整備を先導する必要がある、地区計画制度等の活用により、優良な宅地開発を誘導していく。

【地元小中学校の卒業式に参列】

3月11日(火)は、市内全中学校で卒業式が挙行され、地元の小山二中の式に出席しました。今年の卒業生は119名で、厳粛な中でのすばらしい卒業式でした。

また、3月19日(水)には、市内全小学校で卒業式が挙行され、地元の小山二小の卒業式に出席しました。29名の卒業生の成長に感動するとともに、今後の活躍を祈念して祝辞を述べました。

【音楽を楽しむ会】

毎月第3木曜日に犬塚1丁目の石井美術館2階ホールで『音楽を楽しむ会』を開催しています。

原音を忠実に再生することができる、富士通製のスピーカー『ECLIPSE』を使って、クラシックを中心とした音楽を聴くイベントで、富士通(株)小山工場の元工場長・河合俊彦氏が司会を、釜田繁雄氏のユニークな解説で会場を盛り上げていただき、今年で4年目を迎えました。

2月20日には『第39話 シューベルトの調べ ～悲しみの曲～』を開催、3月20日には、『第40話 ジャズを楽しむ ～懐かしのニューオリンズ～』を開催しました。

次回は、4月17日に『第41話 バリ島の音楽 ～ガムランとケチャ～』を予定しています。